

令和 8 年度 中学部（Ⅱ 課程C） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	絵本、テレビ、色画用紙、マジック、その他	国語科担当7名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。 (思判表力) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。 (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期		(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (知・技イ(工)) (思判表力) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(思・判Cイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもとうとしている。 (知・技イ(工)) (思・判・表) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現しようとしている。(思・判Cイ) (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。(小1段階)	聞くこと ・絵本 ・紙芝居 ・動画 ・エプロンシアター	絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、動画などを見聞かす。 題材「絵本・紙芝居・動画・エプロンシアターなど」 ・季節や行事に合った読み聞かせを見聞かすことで、絵や繰り返される効果音や台詞などに注意を向け、絵本・紙芝居等に親しみを持つ。 ・絵本の内容に関連する実物等を用い、五感を刺激する。
		(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(知・技イ(ウ)㊦) (思判表力) 文字に興味をもち、書こうとすることができる。(思・判Bイ) (学・人) 進んで表したり見たりする取り組みを通して、書こうとすることができる。(小1段階)	(知・技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。(知・技イ(ウ)㊦) (思・判・表) 文字に興味をもち、書こうとしている。(思・判Bイ) (主学) 進んで表したり見たりする取り組みを通して、書こうとしている。(小1段階)	書くこと ・個人目標 ・メッセージを書く ・色塗り	・新学年スタート時には新学年の目標を教師と一緒に筆記用具を使って文字として表す。 ・母の日・父の日にむけて、感謝の気持ちをメッセージカードに教師と一緒に書く。 ・慰霊の日にむけての取り組みで、白い鳩に色塗りをする。
2 学期		(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (知・技イ(工)) (思判表力) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(思・判Cイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもとうとしている。 (知・技イ(工)) (思・判・表) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現しようとしている。(思・判Cイ) (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。(小1段階)	聞くこと ・絵本 ・紙芝居 ・動画 ・エプロンシアター	絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、動画などを見聞かす。 題材「絵本・紙芝居・動画・エプロンシアターなど」 ・季節や行事に合った読み聞かせを見聞かすことで、絵や繰り返される効果音や台詞などに注意を向け、絵本・紙芝居等に親しみを持つ。 ・絵本の内容に関連する実物等を用い、五感を刺激する。
		(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(知・技イ(ウ)㊦) (思判表力) 文字に興味をもち、書こうとすることができる。(思・判Bイ) (学・人) 進んで表したり見たりする取り組みを通して、書こうとすることができる。(小1段階)	(知・技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。(知・技イ(ウ)㊦) (思・判・表) 文字に興味をもち、書こうとしている。(思・判Bイ) (主学) 進んで表したり見たりする取り組みを通して、書こうとしている。(小1段階)	書くこと ・個人目標 ・メッセージを書く ・色塗り	・二学期の目標を教師と一緒に筆記用具を使って文字として表す。 ・敬老の日や勤労感謝の日にむけての取り組みで、メッセージカードに教師と一緒にコメントを書く。 ・学習発表会のポスター作りをする。
3 学期		(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (知・技イ(工)) (思判表力) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(思・判Cイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもとうとしている。 (知・技イ(工)) (思・判・表) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現しようとしている。(思・判Cイ) (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。(小1段階)	聞くこと ・絵本 ・紙芝居 ・動画 ・エプロンシアター	絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、動画などを見聞かす。 題材「絵本・紙芝居・動画・エプロンシアターなど」 ・季節や行事に合った読み聞かせを見聞かすことで、絵や繰り返される効果音や台詞などに注意を向け、絵本・紙芝居等に親しみを持つ。 ・絵本の内容に関連する実物等を用い、五感を刺激する。 ・登場人物の動きや台詞に合わせて声を出したり、教師と一緒に登場人物の模倣をしたりする。また、隠された物や人が何かを当てたり、次にどのような展開が起こるのかを期待したりする。
		(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(知・技イ(ウ)㊦) (思判表力) 文字に興味をもち、書こうとすることができる。(思・判Bイ) (学・人) 進んで表したり見たりする取り組みを通して、書こうとすることができる。(小1段階)	(知・技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。(知・技イ(ウ)㊦) (思・判・表) 文字に興味をもち、書こうとしている。(思・判Bイ) (主学) 進んで表したり見たりする取り組みを通して、書こうとしている。(小1段階)	書くこと ・書き初め ・色塗り	・今年の目標を教師と一緒に筆を使って文字として表す。 ・絵本に出てくる登場人物や物の絵に、クレヨンやマジックなど様々な筆記用具を使って色を塗る。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部（ⅡC課程） 社会科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	社会担当7名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けることができる。（小生活1段階） （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現できる。（小生活1段階） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようすることができる。（小生活1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	5	【社会のしくみと公共施設】 （知及技） ・身近な人や公共施設などが、どのように自分と関わっているのかということに気付くことができる。 （思判表力） ・先生や友達など身近な人や、教室や公共施設などの様子について気付いたことを表情や発声で教師に伝えることができる。 （学・人） ・先生や友達など身近な人や、教室や公共施設などの様子について関心をもつことができる。	【社会のしくみと公共施設】 （知・技） ・公共施設や教室の使い方について、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 （思・判・表） ・教師の働きかけに気付き、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 （主学） ・教師の働きかけに応じて、公共施設や教室の使い方について関心をもち、教師と一緒に取り組もうとしている。	【社会のしくみと公共施設】 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実 公共の精神】 学校探索をしよう 校外学習（かりゆし公園）	【社会のしくみと公共施設】 ・教師と一緒に校内外を散策し、その場所の雰囲気を感じ、利用の仕方について知り、楽しんで学習する。
		【安全】 （知及技） ・交通安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けて、教師と一緒に行動できるようにする。（小生活1段階） （思判表力） ・身の回りの交通安全に気付き、気付いたことを表情や発声で教師に伝えるようにする。（小生活1段階） （学・人） ・教師と一緒に交通安全について関心をもてるようにする。（小生活1段階）	【安全】 （知・技） ・交通安全について、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 （思・判・表） ・身の回りの交通安全について、教師の働きかけに気付き、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 （主学） ・教師の働きかけに応じて、交通安全について関心をもち、教師と一緒に取り組もうとしている。	【安全】 【道徳：規則の尊重、礼儀】 ・交通ルールについて知ろう	【安全】 ・紙芝居や絵本等の読み聞かせて交通安全の歌や動画を通して、「横断歩道を渡り方」を知ることができるようにする。 ・交通安全教室で教師と一緒に横断歩道を渡る体験をする。
		【安全】 （知及技） ・防災に関わる初歩的な知識や技能を身に付けて、教師と一緒に行動できるようにする。（小生活1段階） （思判表力） ・身の回りの防災に気付き、気付いたことを表情や発声で教師に伝えるようにする。（小生活1段階） （学・人） ・教師と一緒に防災について関心をもてるようにする。（小生活1段階）	【安全】 （知・技） ・防災について、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 （思・判・表） ・身の回りの防災について、教師の働きかけに気付き、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 （主学） ・教師の働きかけに応じて、防災について関心をもち、教師と一緒に取り組もうとしている。	【安全】 安全に避難しよう 【道徳：規則の尊重、節度・節制】	【火災避難訓練】 ・教師と一緒に安全に避難する。教師と一緒に避難をすることができるように・避難方法や避難場所等についての話を聞く。 ・紙芝居や絵本等の読み聞かせておはしもちの歌や動画を通して、「避難についてのやくそく」を知ることができるようにする。
2		【社会のしくみと公共施設】 （知及技） ・身近な人や公共施設などが、どのように自分と関わっているのかということに気付くことができる。 （思判表力） ・先生や友達など身近な人や、公共施設などの様子について気付いたことを表情や発声で教師に伝えることができる。 （学・人） ・先生や友達など身近な人や、教室や公共施設などの様子について関心をもつことができる。	【社会のしくみと公共施設】 （知・技） ・公共施設の使い方について、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 （思・判・表） ・教師の働きかけに気付き、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 （主学） ・教師の働きかけに応じて、公共施設の使い方について関心をもち、教師と一緒に取り組もうとしている。	【社会のしくみと公共施設】 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実 公共の精神】 ・校外学習に行こう（かりゆし公園、コンビニエンスストアロソン等）	【社会のしくみと公共施設】 ・教師と一緒にすこく遊びを通して、校外学習等の見学先の場所や日程を知ることができる。 ・教師と一緒に事前にバスの乗車体験をおこない、公共施設や公共交通機関を利用してその雰囲気を感じたり楽しんだりする。

学期	6	【安全】 (知及技) ・防災に関わる初歩的な知識や技能を身に付けて、教師と一緒に行動できるようにする。(小生活1段階) (思判表力) ・身の回りの防災に気付き、気付いたことを表情や発声で教師に伝えるようにする。(小生活1段階) (学・人) ・教師と一緒に防災について関心をもてるようにする。(小生活1段階)	【安全】 (知・技) ・防災について、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 (思・判・表) ・身の回りの防災について、教師の働きかけに気付き、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 (主学) ・教師の働きかけに応じて、防災について関心をもち、教師と一緒に取り組もうとしている。	【安全】 安全に避難しよう 【道徳：規則の尊重、節度・節制】	「地震津波・火災避難訓練」 ・避難方法や避難場所等についての話を聞く。 ・教師と一緒に安全に避難する。教師と一緒に避難をすることができ、安全な避難行動の意識付けを行う。
3 学期		【社会のしくみと公共施設】 (知及技) ・身近な人や公共施設などが、どのように自分と関わっているのかということに気付くことができる。 (思判表力) ・先生や友達など身近な人や、教室や公共施設などの様子について気付いたことを表情や発声で教師に伝えることができる。 (学・人) ・先生や友達など身近な人や、教室や公共施設などの様子について関心をもつことができる。	【社会のしくみと公共施設】 (知・技) 公共施設や教室の使い方について、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 (思・判・表) 教師の働きかけに気付き、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 (主学) 教師の働きかけに応じて、公共施設や教室の使い方について関心をもち、教師と一緒に取り組もうとしている。	【社会のしくみと公共施設】 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実 公共の精神】 ・学校探検をしよう ・遠足に行こう (かりゆし公園)	【社会のしくみと公共施設】 ・教師と一緒に校内散策や遠足に参加し、その場所の雰囲気を感じたり、利用の仕方について知り、楽しんだりする。
	3	【きまり】 (知及技) ・身の回りの簡単なきまりに従い、教師と一緒に行動できるようにする。 (思判表力) ・簡単なきまりに気付き、気付いたことを表情や発声で教師に伝えるようにする。 (学・人) ・身の回りの簡単なきまりに関心をもてるようにする。	【きまり】 (知・技) ・身の回りの簡単なきまりについて、教師の働きかけや話しかけに気付き、働きかけている相手を理解しようとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単なきまりについて、教師の働きかけに注意を向け、表情や身振り、発声などの反応で伝えようとしている。 (主学) ・身の回りの簡単なきまりについて関心をもち、教師の働きかけを受け止めて、相手を見ようと動きを止めたり、表情を変えようとしている。	【きまり】 【道徳：規則の尊重、礼儀】 ・学校生活のきまりを守ろう	【きまり】 ・廊下を歩く時などきまりを守りながら、教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部（Ⅱ課程C） 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	なし	数学担当者7名

目標：（知・技）知識及び技能（思・判・表）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身の回りの具体物の有無や量の多少に気付き、視線を向けたり触ろうとしたりすることができる。(小1段階) (思判表力)身の回りの具体物の有無や量の多少、隠されている物に気づき、視線を向けたり手や体を動かして触ることができる。(小1段階) (学・人)数学的活動の楽しさに、興味や関心をもって、取り組もうとする態度を養うことができる。(小1段階)				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容	
年間を通して指導		【A数量と基礎】 (知及技) 具体物に気付けて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(小1段階A数量の基礎ア(ア)㉔) (思判表力) 身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉える事ができる。(小1段階A数量の基礎イ(イ)㉔) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養うことができる。(小1段階A数量の基礎ウ)	(知・技) 提示されたものを触ろうとしたり、追視することができる。 (思・判・表) 提示されたものと同じものに手を伸ばしたり、追視したりすることができる。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	単元1「見て!」「同じだ!」	・教師が「〇〇さん、見て!これは△△!」と教材を提示すると、生徒が教材を見たり、追視したりする活動。(生徒が興味を持つ具体物から始め、身の回りの物やシンボルなどの具体物、写真、絵カードなど、抽象度を上げていく) ・教師が、2つの同じ教材のうち一つを生徒の前に提示したまま、もう一つの教材を取り出し「これと同じものはどれ?」と聞くと、生徒が最初に提示された教材に視線を向けることを促す活動。 ・買い物学習(かりゆし公園、ローソン)	
	1学期	2	【B数と計算】 (知及技) ものの有無に気付くことができる。(小1段階B数と計算ア(ア)㉔) 5までの範囲で数唱をすることができる。(小1段階B数と計算ア(ア)㉔) (思判表力) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活に生かすことができる。(小1段階B数と計算イ(イ)㉔) (学・人) 数量に気付き、算数の学習に関心を持って取り組もうとする態度を養うことができる。(小1段階B数と計算ウ)	(知・技) 身の回りのものに気付き、追視したり、手を伸ばして触ろうとすることができる。 (思・判・表) ボールやビー玉等の音や教師の数唱を聴いて、目線を動かしたり、ボールやビー玉を追視したり、ボールやビー玉に手を伸ばして筒に入れたりすることができる。 (主学) 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	単元2「1・2・3でわくわくドキキ」	・生徒の注目を集める素材のボールを透明な筒に「1・2・3」と数えながら3つ入れると、イルミネーションやBGMが流れて生徒が楽しいと感じることで、「1・2・3」の数唱やボールの量が増えることに期待感を持つ活動。 ・教師が「1・2・3」と数唱した直後に生徒が楽しいと感じることが起こる活動。 ・玉入れ等のゲームのなかで、点数やサイコロの目を数える活動。
	2学期	2	【C図形】 (知及技) 具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(小1段階C図形ア(ア)㉔) 形を観点に区別することができる。(小1段階C図形ア(ア)㉔) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えることができる。(小1段階C図形イ(イ)㉔) (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養うことができる。(小1段階C図形ウ)	(知・技) 丸や三角などの簡単な形に気付き、注目したり、触ろうとしたり、名称を声に出すことができる。 (思・判・表) スイッチ教材を活用して形の違いを感じ取ったり、繰り返しスイッチボタンを押して違いを確かめようとしたりすることができる。また、提示された形を見て同じ形のスイッチボタンを押したり、同じ形のを追視したり、触ろうとしたりと自分なりの方法で伝えることができる。 (主学) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	単元3「ボタンを押したらどうなったかな?」	・丸や三角など、区別しやすい形を貼り付けたボタンスイッチに異なる玩具を接続して、形の異なる2つのボタンを押して結果の違いを感じ取る活動。 ・生徒がエレベーターのボタンを押して、ボタンの形や位置で押したときの結果の違いを感じる活動。 ・校舎内の図形を探して、写真を撮る活動。
3学期	2	【D測定】 (知及技) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。(小1段階D測定ア(ア)㉔) (思判表力) 大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。(小1段階D測定イ(イ)㉔) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養うことができる。(小1段階D測定ウ)	(知・技) 身の回りにあるものの中から、極端に重さの異なるものをもって比較したり、極端に大きさの異なるものを間近で見比べて比較したりすることで、重さや大きさ、量の違いに気付くことができる。 (思・判・表) 量や大きさの異なる同種の2つの具体物について、実際にもって比べたり、見て比べたりする活動を通して、二つの量を違いを感じとり、区別することができる。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	単元4「重さを感じよう!」	・同じ玩具で一方の中身を重たい物に入れ替えて、重さの違いを体験する活動。 ・透明な入れ物におもりを1個ずつ増やしたり、または減らしたりすることで主さの変化を感じる活動。	
留意点 引継ぎ等		・学習指導要領「数学科」における領域と学期を対応させて作成 (年間通して指導:A数量と基礎 1学期:B数と計算 2学期:C図形 3学期:D測定) ・3年間スパンで計画する。学習指導要領の「育成を目指す資質・能力」の項目を全て扱うように目標設定する。次年度案(A数量の基礎ア(ア)㉔、A数量の基礎イ(ア)㉔㉔㉔、B数と計算ア(ア)㉔㉔㉔㉔、C図形ア(ア)㉔㉔㉔㉔(イ)㉔㉔、D測定ア(ア)㉔) ・行事や各教科と関連づけて学習内容を設定する。(販売学習・PTAバザー・校外学習など)				

令和 8 年度 中学部（Ⅱ課程Cグループ） 理科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	理科担当7名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 活動や体験の過程において、身近な自然の特徴に関心をもつとともに、身近な生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けることができる。 (思判表力) 身近な生命や自然と関わり、感じたことを自分なりの方法で表現しようとするすることができる。 (学・人) 身近な生命や自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に活かそうとしたりする態度を養うことができる。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	2	【ものの温度】 (知及技) 身の回りのもののそれぞれの温度に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りにあるものの温度について、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (学・人) 身の回りにあるものの温度に関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) 水やものの温度に気付くことができる。 (思・判・表) 水やものの温度ついて、気付いたり、感じたりしたことを表情や発声で伝えている。 (主学) 水やものの温度について気付き、関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	温度を感じよう ・水の温度 ・保冷剤とカイロ ・シャーベット作り	・温度の違う水に触れ、違いを感じる。 ・保冷剤やカイロに触れ、視覚的にはわからない温度の違いを知る。 ・塩と水でシャーベットを作る。
	3	【生命・自然（植物の栽培）】 (知及技) 身の回りにある生命や自然の存在に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りの生命や自然について、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (学・人) 身の回りの生命や自然に関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) 身の回りにある生命や自然の存在に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りの生命や自然について、気付いたり、感じたりしたことを表情や発声で伝えている。 (学・人) 身の回りの生命や自然について気付き、関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	植物を観察してみよう ・植物を育ててみよう	・校内やかりゆし公園を散策して植物の観察をする。 ・野菜を育てる。 ・植物の香りを嗅いで植物のイメージを広げる。 ・校外学習
	3	【生命・自然（季節の変化と生活）】 (知及技) 身近な自然の特徴や変化に気付くことができる。 (思判表力) 身近な自然の特徴や変化に気付き、感じたことを表現することができる。 (学・人) 身近な自然の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。	(知・技) 天候の変化や季節の特徴に気付くことができる。 (思・判・表) 天候の変化や季節の特徴に気付いたことを表現しようとしている。 (主学) 天候の変化や季節の特徴に関心をもち、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	今日の天気を知ろう ・晴れ、曇り、雨の日を感じよう。 ・冷たい風、暖かい風	・今日の天気の確認をする。 ・日光に当たると暖かくなることを感じる。 ・冷たい風(クーラーや冷蔵庫の冷風)、暖かい風(クーラーの部屋から外へ出てみる)等を利用して、風の違いを感じる。 ・校外学習
	2	【ものの仕組みと働き（風の働き）】 (知及技) 身の回りにあるものの仕組みや働きが存在に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りにあるものの仕組みや働きについて、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (学・人) 身の回りにあるものの仕組みや働きに関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) 風の存在に気付くことができる。 (思・判・表) 風の働きについて、気付いたり、感じたりしたことを表情や発声で伝えている。 (主学) 風の働きについて気付き、関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	風を楽しもう ・風で動くおもちゃ ・風の強弱を感じよう。 ・冷たい風、温かい風	・風車など風で動くおもちゃを使って遊ぶ。 ・扇風機などを用いて風の強弱を感じる。
	2	【生命・自然（自然との触れあい）】 (知及技) 身の回りにある生命や自然の存在に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りの生命や自然について、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (学・人) 身の回りの生命や自然に関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) 身の回りにある生命や自然の存在に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りの生命や自然について、気付いたり、感じたりしたことを表情や発声で伝えている。 (学・人) 身の回りの生命や自然について気付き、関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	身近な動物や植物を観察してみよう ・校内散策 ・昆虫に触れてみよう	・校内やかりゆし公園を散策して植物や生き物の観察をする。 ・植物の香りを嗅いで植物のイメージを広げる。 ・季節に合わせた昆虫を見る、触れる。 ・集めた植物に触れながら制作活動をする。 ・校外学習
	2	【ものの仕組みと働き（光の働き）】 (知及技) 身の回りにあるものの仕組みや働きが存在に気付くことができる。 (思判表力) 身の回りにあるものの仕組みや働きについて、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (学・人) 身の回りにあるものの仕組みや働きに関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) 光の存在に気付くことができる。 (思・判・表) 光の働きについて、気付いたり、感じたことを表情や発声で伝えている。 (主学) 光の働きについて気付き、関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	光を楽しもう	・懐中電灯の光で遊ぶ ・スノーズレン体験
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部123年（Ⅱ課程Cグループ） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	なし	音楽担当5名

目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）音や音楽に注意を向けて気づくとともに、関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けることができる。（小1段階） （思判表力）音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気づきながら関心や興味をもって聴くことができる。（小1段階） （学・人）音や音楽に気づいて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようすることができる。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	【歌唱】（知及技）音や音楽を感じて自分なりに声を出して表現することができる。（小1段階）（思判表力）音や音楽活動についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。（小1段階）（学・人）音や音楽に楽しく関わり、協働して歌唱活動を楽しむことができる。（小1段階）	（知・技）音や音楽を感じて自分なりに声を出して表現しようとしている。（小1段階）（思・判・表）音や音楽活動についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。（小1段階）（主学）音や音楽に楽しく関わり、協働して歌唱活動を楽しもうとしている。（小1段階）	・校歌や愛唱歌、季節の歌など、様々な歌唱曲に親しみ自分なりに表現してみよう 「校歌」「友だちになれたらいいね」「虹」「あめふりくまのこ」「月桃」「海」「やつぽっほ夏休み」	・音や音楽、範唱で聞かせたり、また、歌詞の内容をパネルシアターで表現を工夫しながら活動に取り組む。
		【器楽】（知及技）音や音楽を感じて楽器を鳴らすことができる。（小1段階）（思判表力）器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうと思いをもちことができる。（小1段階）（学・人）音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じることができる。（小1段階）	（知及技）音や音楽を感じて楽器の音を鳴らすようとしている。（小1段階）（思判表力）器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうと思いをもち取り組んでいる。（小1段階）（学・人）音や音楽に楽しく関わり、協働して器楽活動を楽しもうとしている。（小1段階）	・色々な楽器の音色に興味を持ち、音楽に合わせて鳴らしてみよう 「カステネット」「タンブリン」「フィンガーラップ」他リズム楽器「ドラえもん」「聖者の行進」他	・音や音楽、範奏で聞かせたり、また、教師と一緒に手添えて楽器を鳴らしたり音を鳴らす体験を行いながら表現を工夫しながら活動に取り組む。
		【身体表現】（知及技）音や音楽を聴いて教師と一緒に手足や身体を動かすことができる。（小1段階）（思判表力）身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら身体表現を工夫することができる。（小1段階）（学・人）音や音楽に楽しく関わり、協働して身体表現を楽しむことができる。（小1段階）	（知・技）音や音楽を聴いて教師と一緒に手足や身体全体を動かそうとしている。（小1段階）（思・判・表）身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら身体表現を工夫しようとしている。（小1段階）（主学）音や音楽に楽しく関わり、協働して身体表現を楽しもうとしている。（小1段階）	・手遊び歌や手話、リトミックなど、音楽に合わせて体を動かしたり、体験しながら表現してみよう 「幸せなら手を叩こう」「リトミック」「パレード」「手遊び歌」	・歌詞の意味と手話や動作を交えたり、音楽とリズムを一致させながら身体表現の活動に取り組む。
		【鑑賞】（知及技）聞こえてくる音や音楽に気付くことができる。（小1段階）（思判表力）音や音楽活動についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり身体の動きで表したりしながら聴くことができる。（小1段階）（学・人）音や音楽に楽しく関わり、協働して鑑賞活動を楽しむことができる。（小1段階）	（知・技）身近な人の演奏に触れて、好きな音色を楽器の音を見つけることができる。（小1段階）（思・判・表）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり身体の動きで表したりしながら聴くことができる。（小1段階）（主学）音や音楽に楽しく関わり、協働して鑑賞活動を楽しもうとしている。（小1段階）	・音楽の音色や雰囲気を感じ興味を持ちながら聞いてみよう 「春」「いのちのりレー」「季節の曲」「世界の音楽」「郷土の音楽」他	・音楽の特徴や雰囲気を感じながら、鑑賞活動に取り組む。 ・曲想や曲想の変化を味わって聴く活動に取り組む。
		【歌唱】（知及技）音や音楽、範唱を聞いて、自分なりに声を出したり、動作や表情等で表現することができる。（小2段階）（思判表力）歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを表そうとすることができる。（小2段階）（学・人）音や音楽に楽しく関わり、協働して歌唱活動を楽しむことができる。（小2段階）	（知・技）音や音楽、範唱を聞いて、自分なりに声を出したり、動作や表情等で表現しようとしている。（小2段階）（思・判・表）歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを表そうとしている。（小2段階）（主学）音や音楽に楽しく関わり、協働して歌唱活動を楽しもうとしている。（小2段階）	・校歌や愛唱歌、季節の歌、行事で歌う歌など、様々な歌唱曲に親しみ自分なりに表現してみよう 「校歌」「友だちになれたらいいね」「夏の思い出」「運動会の歌」	・音や音楽、範唱で聞かせたり、また、歌詞の内容をパネルシアターで表現を工夫しながら活動に取り組む。

2 学 期	37	【器楽】 (知及技) 音や音楽、範奏を聞いて、自分なりに楽器を鳴らしたり、動作や表情等で表現することができる。(小2段階) (思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうと思いをもちことができる。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じることができる。(小2段階)	(知・技) 音や音楽、範奏を聞いて、自分なりに楽器を鳴らしたり、動作や表情等で表現しようとしている。(小2段階) (思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとしている。(小2段階) (学人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して器楽活動を楽しもうとしている。(小2段階)	・色々な楽器の音色に興味を持ち、音楽に合わせて鳴らしてみよう 「カスターネット」「タンブリン」「フィンガーラップ」他リズム楽器 「ドラえもん」「聖者の行進」他	・音や音楽、範奏で聞かせたり、また、教師と一緒に手添えで楽器を鳴らしたり音を鳴らす体験を行いながら表現を工夫しながら活動に取り組む。
		【創作】 (知及技) 教師や友達と一緒に音を選んだりつなげたり、簡単な音や音楽を作ったり、また動作や表情等で表現することができる。(小2段階) (思判表力) 創作活動についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音楽活動を通して音の面白さに気付いたり、音や音楽で表現することについて思いを持つことができる。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じることができる。(小2段階)	【創作】 (知及技) 教師や友達と一緒に音を選んだりつなげたり、簡単な音や音楽を作ったり、また動作や表情等で表現しようとする。(小2段階) (思判表力) 創作活動についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音楽活動を通して音の面白さに気付いたり、音や音楽で表現しようとしている。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しもうとしている。(小2段階)	・リズム楽器や生活音、様々な楽器で効果音を作ってみよう えほん「クリスマス」	・音楽を形づくっている要素の役割や雰囲気を感じながら創作活動に取り組む。 ・音や音楽のイメージを膨らませたり、他者のイメージに共感したりして、音の組み合わせを試行錯誤して創作活動に取り組む。
		【鑑賞】 (知及技) 聞こえてくる音や音楽に気付き、身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を見つけて楽しむことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽活動についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり身体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して鑑賞活動を楽しむことができる。(小2段階)	(知及技) 聞こえてくる音や音楽に気付き、身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を見つけて楽しむことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽活動についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり身体の動きで表したりしながら聴こうとしている。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して鑑賞活動を楽しもうとしている。(小2段階)	・音楽の音色や雰囲気を感じ興味を持ちながら聞いてみよう 「秋の曲」「クリスマスソング」「器楽曲」「声楽曲」「世界の音楽」「郷土の音楽」他	・音楽の特徴や雰囲気を感じながら、鑑賞活動に取り組む。 ・曲想や曲想の変化を味わって聴く活動に取り組む。
3 学 期	9	【歌唱】 (知及技) 音や音楽、範唱を聞いて、自分なりに声を出したり、動作や表情等で表現することができる。(小2段階) (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを表そうとすることができる。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して歌唱活動を楽しむことができる。(小2段階)	(知・技) 音や音楽、範唱を聞いて、自分なりに声を出したり、動作や表情等で表現しようとしている。(小2段階) (思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを表そうとしている。(小2段階) (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して歌唱活動を楽しもうとしている。(小2段階)	・校歌や愛唱歌、季節の歌、行事で歌う歌など、様々な歌唱曲に親しみ自分なりに表現してみよう 「校歌」「友だちになれたらいいね」「卒業式の歌」「冬の季節の歌」その他	・音や音楽、範唱で聞かせたり、また、歌詞の内容をパネルシアターで表現を工夫しながら活動に取り組む。
		【鑑賞】 (知及技) 聞こえてくる音や音楽に気付き、身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を見つけて楽しむことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽活動についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり身体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して鑑賞活動を楽しむことができる。(小2段階)	(知及技) 聞こえてくる音や音楽に気付き、身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を見つけて楽しむことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽活動についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり身体の動きで表したりしながら聴こうとしている。(小2段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して鑑賞活動を楽しもうとしている。(小2段階)	・音楽の音色や雰囲気を感じ興味を持ちながら聞いてみよう 「季節の曲」「器楽曲」「声楽曲」「世界の音楽」「郷土の音楽」他	・音楽の特徴や雰囲気を感じながら、鑑賞活動に取り組む。 ・曲想や曲想の変化を味わって聴く活動に取り組む。
留意点 引継ぎ等		○年間を通して指導する 始まりの歌 出席確認の歌 手遊び歌 (幸せなら手を叩こう) リトミック			

令和8年度 中学部（Ⅱ課程Cグループ） 美術科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	・iPad、スイッチ教材、大型テレビ、積み木等	美術担当5名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとすることができる。(小1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできる。(小1段階) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組む、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることでより楽しい生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	6	(知及技) 手や体全体の感覚などを働かせて、いろいろな形や色などに気付くことができる。(図工1段階・目標ア) (思判表力) 身の回りのものや作品を見ることを通して、自分の見方や感じ方を広げることができる。(図工目標(2)) (学・人) 自分の好きな形や色を見つけることを楽しむことができる。(図工1段階・目標ウ)	(知・技) 手や体全体の感覚などを働かせて、いろいろな形や色などに気付いている。 (思・判・表) 身の回りのものや作品を見ることを通して、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学) 自分の好きな形や色を見つけて楽しんでいる。	B 鑑賞 ①「オリエンテーション」 ②「好きな形や色を探そう」 ・校内探検「○○の仲間を探せ!」 ・iPadを使おう ・発表しよう	・1年間の流れを掴む。 ・個人またはグループで校内外を散策しながら、指定された形や色の仲間を探す。 ・iPadで気に入った形や色を撮影してフォルダにまとめる。 ・模造紙などにまとめて掲示する。
	10			A 表現 「スイッチ教材やICT教材で描こう」 ・下地作りと模様付け ・着色と仕上げ ・スパッタリング&霧吹き仕上げ表現	・stepbystepなどのスイッチ教材やiPad、mabeeなどのICT機器を活用し電動玩具を操作しながら、模造紙などに線描や色模様を作り出し色彩表現を行う。 ・モダンテクニック技法にて表現の幅を広げる。
	4	(知及技) 用具を使って制作することができる。(図工1段階・目標ア) (思判表力) 形の変化に気付くことができる。(図工1段階・共通・ア) (学・人) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付くことができる。(図工1段階・目標ウ)	(知・技) 用具を使って制作しようとしている。 (思・判・表) スライムの形の変化に気付いている。 (主学) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付いている。	A 表現 「スライム感触遊び」 ・色スライム体験 ・香りスライム体験 ・温度差のスライム ・スライム足湯	・様々な色や香り、冷たい暖かいスライムなど体験することで、生徒の表出を引き出す。 ・色や形、温度差の違いを感じる事ができる。
	2	(知及技) 形や色の違いなどに気付くことができる。(図工2段階・目標ア) (思判表力) 作品などの面白さや楽しさを感じ取ることができる。(図工2段階・目標イ) (学・人) 形や色などに関わることでより自分のイメージを持つことができる。(図工1段階・共通事項イ)	(知・技) 形や色の違いなどに気付いている。 (思・判・表) 作品などの面白さや楽しさを感じ取ろうとしている。 (主学) 形や色などに関わることでより自分のイメージを持つようとしている。	B 鑑賞 【動画鑑賞】 ・どんな色／形が好き ・もいもいシリーズ ・音のかたち ・季節の風景 ・本日の振り返り 【校外散策】 ・季節の風景 (かりゆし広場)	・身近なものの写真や動画を観ながら、形や色の面白さを知る。 ・身近な物や積み木などを動画に合わせて感触遊びを行うことで、様々な色や形を意識する。 ・季節の風景を感じながら校外での創作活動や作成に使える素材を集める。 (かりゆし広場) ・授業の振り返りで自他の作品を見る。
2学期	12	(知及技) 用具を使って制作することができる。(図工1段階・目標ア) (思判表力) はりこの形の変化に気付くことができる。(図工1段階・共通・ア) (学・人) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付くことができる。(図工2段階・目標ウ)	(知・技) 用具を使って制作しようとしている。 (思・判・表) スライムやはりこの形の変化に気付いている。 (主学) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付いている。	A 表現 「○○のはりこ制作」 ・起き上がりこぼし張り子作り ・身近な野菜や果実、郷土のお菓子を採ろう	・身近な野菜や果実、郷土のお菓子について調べよう。 ・不用紙を千切る。 ・風船を膨らまし、木工ボンドで不用紙を貼り付ける。 ・張り子内に重しを付ける。 ・表面に装飾を施す。
	10	(知及技) 材料や用具を使って描く、切る、塗る、貼るなどをすることができる。(図工1段階・内容・A・イ) (思判表力) 制作を通して形や色などに気付くことができる。(図工1段階・共通・ア) (学・人) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付くことができる。(図工2段階・目標ウ)	(知・技) 材料や用具を使って描く、切る、塗る、貼るなどをしている。 (思・判・表) 制作を通して形や色などに気付いている。 (主学) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付いている。	A 表現 「コラグラフ」 ・材料探し ・版作り ・インク刷り ・転写	・落ち葉や植物、毛糸など校外散策しながら材料集めを行う。 ・プラスチック版に素材を貼り、アルミホイルで覆いプレス機で型を作る。 ・インクを付け、教師と一緒にプレス機で転写する。
	4	(知及技) 用具を使って制作することができる。(図工1段階・目標ア) (思判表力) 粘土の形の変化に気付くことができる。(図工1段階・共通・ア) (学・人) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付くことができる。(図工1段階・目標ウ)	(知・技) 用具を使って制作しようとしている。 (思・判・表) 粘土の形の変化に気付いている。 (主学) 材料に手を伸ばしたり、見たりしてつくりだすことの楽しさに気付いている。	A 表現 ①「クリスマスオーナメントを作ろう」 ・小麦粉粘土遊び ・鑑賞会	・小麦粉粘土遊びを通して手びねりや型押しなど、用具も活用しながら様々な形を楽しむ ・電気トースターで焼き上げる ・完成後はクリスマスツリーに飾り付けをする。
	2	(知及技) 形や色の違いなどに気付くことができる。(図工2段階・目標ア) (思判表力) 作品などの面白さや楽しさを感じ取ることができる。(図工2段階・目標イ) (学・人) 形や色などに関わることでより自分のイメージを持つことができる。(図工1段階・共通事項イ)	(知・技) 形や色の違いなどに気付いている。 (思・判・表) 作品などの面白さや楽しさを感じ取ろうとしている。 (主学) 形や色などに関わることでより自分のイメージを持つようとしている。	B 鑑賞 【動画鑑賞】 ・どんな色／形が好き ・んばびピン ・音のかたち ・季節の風景 ・本日の振り返り 【校外散策】 ・季節の風景 (かりゆし広場)	・身近なものの写真や動画を観ながら、形や色の面白さを知る。 ・身近な物や積み木などを動画に合わせて感触遊びを行うことで、様々な色や形を意識する。 ・季節の風景を感じながら校外での創作活動や作成に使える素材を集める。 (かりゆし広場) ・授業の振り返りで自他の作品を見る。
3学期	6	(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使うことができる。(図工1段階・目標ア) (思判表力) 表したいことを考えたり作品をみたりすることができる。(図工1段階・目標イ) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる。(図工1段階・目標ウ)	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを考えたり作品をみたりしようとしている。 (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている。	A 表現 「新春描き初め」 ・スイッチ教材で描こう	・大きめの模造紙にスイッチ教材と筆を使い書き初めを行う。 ・実態に応じて様々な電動玩具も併用する。
	12	(知及技) 材料や用具を使って描く、切る、塗る、貼るなどをすることができる。(図工1段階・内容・A・イ) (思判表力) 制作を通して形や色などに気付くことができる。(図工1段階・共通・ア) (学・人) 共同で作り出す楽しさを味わうことができる。(図工1段階目標・2)	(知・技) 材料や用具を使って描く、切る、塗る、貼るなどをしている。 (思・判・表) 制作を通して形や色などに気付いている。 (主学) 共同で作り出す楽しさを味わおうとしている。	A 表現 「卒業式へ向けて」 ・壁面飾りの下地作り ・スイッチ教材での描画遊び	・卒業生へ贈る言葉からイメージする色や形を絵に表す。 ・個人が制作したものを一つにまとめて合同制作で仕上げる。 ・お花紙などの身の回りにある材料を使って装飾品(花など)を作って体育館に飾る。
	2	(知及技) 形や色の違いなどに気付くことができる。(図工2段階・目標ア) (思判表力) 作品などの面白さや楽しさを感じ取ることができる。(図工2段階・目標イ) (学・人) 形や色などに関わることでより自分のイメージを持つことができる。(図工1段階・共通事項イ)	(知・技) 形や色の違いなどに気付いている。 (思・判・表) 作品などの面白さや楽しさを感じ取ろうとしている。 (主学) 形や色などに関わることでより自分のイメージを持つようとしている。	B 鑑賞 【動画鑑賞】 ・どんな色／形が好き ・もいもいシリーズ ・んばびピン ・音のかたち ・季節の風景 ・本日の振り返り 【校外散策】 ・季節の風景 (かりゆし広場)	・身近なものの写真や動画を観ながら、形や色の面白さを知る。 ・身近な物や積み木などを動画に合わせて感触遊びを行うことで、様々な色や形を意識する。 ・季節の風景を感じながら校外での創作活動や作成に使える素材を集める。 (かりゆし広場) ・授業の振り返りで自他の作品を見る。
留意点 引継ぎ等					

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70		体育担当 8 名

目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等

評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）遊びや基本的な運動の行い方及び身近な生活における健康について知るとともに、基本的な動きや健康な生活に必要な事柄を身につけることができる。（小1段階） （思判表力）遊びや基本的な運動及び健康についての自分の課題に気付き、その解決に向けて自ら考え行動し伝える力を養う。（小1段階） （学・人）遊びや基本的な運動に親しむことや健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導		（知及技） 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。（小1Aア） （思判表力） 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かす楽しさや心地よさを表現することができる。（小1Aイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、楽しく体づくり運動をすることができる。（小1Aウ）	（知・技） 教師と一緒に音楽に合わせて手を挙げたり左右に揺らしたりして体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 体を動かしたり車いすの急発進や振動を感じたりして楽しさを笑顔で表現している。 （主学） 教師の合図を聞きいて、自分で手や足等体を動かそうとしたり、教師と一緒に手や足等を動かそうとしたりして楽しく運動しようとしている。	体づくり運動遊び・準備運動 「ラジオ体操」 「つばめ」 「リトミック走」 「エアトランポリン」	・曲に合わせて体のいろんな部位を教師と一緒に動かしたり動く感覚を味わう。 ・笛や太鼓による簡単な合図や指示、曲による始まりや終わり、早く、ゆっくり、ジグザグ、バック等のリトミック走。
		（知及技） 教師と一緒に手洗いなど健康な生活に必要な事柄ができる。（小1Gア） （思判表力） 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えることができる。（小1Gイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄ができる。（小1ウ）	（知・技） 教師と一緒に手洗いや手拭き等をする中で、手を動かしたり力を抜いたりして手拭き等に協力しようとしている。 （思・判・表） 教師と一緒に手洗いや手拭き等を行う中で、きれいになったことに気づき、教師に伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に指示に従って手洗いや手拭き等をしようとしている。	保健 「手洗い」 「排泄」	・教師と一緒に「手」「指」「手首」といった言葉に触れながら、手洗いに関心を持てるようにする。 ・教師に協力して行う。
1学期	10	（知及技） 教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすことができる。（小1Eア） （思判表力） ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1Aア） （学・人） 簡単な合図や指示に従ってボール遊びをすることができる。（小1Aア）	（知・技） ゲームの楽しさを体感して教師と一緒に手や足を動かしてシュートを決めようとしている。 （思・判・表） 仲間と行うゲームの雰囲気を感じて楽しさを表情や声で伝えている。 （主学） 教師の合図に合わせて、手でボールを動かしてピンに向かって転がそうとしたり、教師と一緒に行うようにしている。	球技1 「ボウリング」	・ボールを触る、押す、放す、入れる、転がす、渡す、投げるなどの動作をする。 ・仲間との活動を通して、ゲームの雰囲気を感ずる。
	8	（知及技） 教師と一緒に水の特性を生かした簡単な水遊びをすることができる。（小1Dア） （思判表力） 水の中で体を動かす楽しさや心地よさを表現することができる。（小1Dイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って水遊びをしようとする。（小1Dウ）	（知・技） 水中で力を抜き、水泳の楽しさを体感して手や足を動かすことができる。 （思・判・表） 水中で浮力を感じて力を抜き、楽しさを表情や声で伝えている。 （主学） 教師の合図に合わせて、水中で手や足を動かそうとしている。	水泳 「水遊び」	・水かけ、顔つけ、水中歩行等水に慣れ親しみ、身体を自由に動かす。 ・浮力を感じて力を抜き、水流を感じながら手足を自発的に動かす。
	10	（知及技） 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。（小1Aア） （思判表力） 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1Aイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをすることができる。（小1Aウ）	（知・技） 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして、体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 体を動かす楽しさや心地よさを笑顔で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に手を動かしたり、足を動かしたりして運動しようとしている。	体づくり運動遊び 「サーキット走」	・教師の支援を受けて、「ガタゴト道」「テープトンネル」「アーチをくぐる」「ゆれる」「ダンス」等の運動をする。
	10	（知及技） 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Bア） （思判表力） 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Bイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使つての遊びをしようとする。（小1段階Bウ）	（知・技） 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かそうとしている。 （思・判・表） 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使つての遊びをしようとしている。	器械、器具を使つての遊び 「トランポリン」 「ハンモック」 「エアトランポリン」	・体育館にある器具を使って、体を動かそう ・トランポリンの上に乗る、上下の揺れなどを体験しながら遊ぶ。 ・ハンモックに乗って左右の揺れなどを体験しながら遊ぶ。

2 学 期	12	(知及技) 教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすことができる。(小1 E ア) (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1 E イ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(小1 E ウ)	(知・技) 教師と一緒に楽しくボールを「掴む」「離す」「転がす」などをしようしたり、ボールを使って体を動かすことを楽しもうとしている。 (思・判・表) ボールを転がしたり、掴んだりするなど、ボールを使って身体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や表情で伝えようとしている。 (主学) 順番や簡単なルールを守って練習やゲームに取り組み、教師と一緒に取り組もうとしている。	ボール遊び 「ティーボール」	・教師と一緒に、ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「打つ」などの簡単なボール操作をする。 ・ボールを使ったゲームをしよう
	6	(知及技) 教師と一緒に音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(小1 F ア) (思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1 F イ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。(小1 F ウ)	(知・技) 教師と一緒に手を挙げたりパーラंकをたたいたりしようとする。 (思・判・表) エイサーの音楽やパーラंकの音を聞きながら体を動かして楽しさを笑顔や声で表現しようとしている。 (主学) 合図に合わせて手を挙げたり、パーラंकをたたいたりしようとしている。	ダンス1 「エイサー」	・リズムに合わせてパーラंकを叩く、手遊び、指遊び、足遊び、体遊び等をする。 ・曲に合わせて教師と一緒に簡単な隊形移動をする。
3 学 期	21	(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(小1 B ア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1 B イ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使つての遊びをしようとする。(小1 B ウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使つての遊びをしようとしている。	器械、器具を使つての遊び 「ローラーボード」 「ボールプール」	・体育館にある器具を使って、体を動かそう ・ローラーボードに乗って速心力や揺れなどを体験しながら遊ぶ。 ・ボールプールの中で移動したり、ボールを投げたりして遊ぶ。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部（Ⅱ課程C） 職業・家庭(職業分野) 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
17	なし	職業・家庭担当4名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 様々な活動に関心を持ち、将来の生活で取り組む活動の幅を広げるための技能を身につけることができる。 (思判表力) 将来の生活に必要な事柄に触れ、得意な活動、不得意な活動に対する自らの意思を表現することができる。 (学・人) 将来の生活の充実に向けて、好きな活動を増やし、苦手な活動にも粘り強く取り組むことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通じて	5	(知及技) 野菜等の定植、水やり、収穫に必要な道具が教師と一緒に活用することができる。 (思判表力) 各種道具を教師と一緒に安全に取り扱うことができる。 (学・人) 作業内容に興味を持ち、他者と協力して作業に取り組む態度を養う。	(知・技) 手元を見て作業を使用としている。 (思・判・表) 各種道具を安全で適切に扱おうとしている。 (主学) 積極的に土入れや、散水に取り組もうとしている。	野菜の生育	・野菜の鉢あげ ・プラカード作成 ・水やり、草抜き ・収穫
	4	(知及技) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとするすることができる。 (思判表力) 簡単な手伝いや仕事に関心を持ち、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学・人) 簡単な手伝いや仕事に意欲を持って取り組む態度を身に付けることができる。	(知・技) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 (思・判・表) 簡単な手伝いや仕事に関心を持ち、感じたことを伝えようとしている。 (主学) 簡単な手伝いや仕事に意欲を持って取り組んでいる。	係活動・清掃活動	・係活動（健康観察簿・カレンダー係） ・掃き掃除、拭き掃除
	5	(知及技) いろいろな活動に関心をもつことができる。 (思判表力) いろいろな活動に気付き、教師と一緒に活動することで、それらの好き嫌いを表現することができる。 (学・人) 様々な活動に関心を持ち、意欲をもつことができる。	(知・技) いろいろな活動に、視線を向けたり、発声や表情、身体の動きで感心を示している。 (思・判・表) 様々な活動に対して、快、不快の感情を意思表出することができる。 (主学) 教師の誘いかけに視線や発声、表情、体の動き等で活動に取り組もうとしている。	感覚遊び ・香り ・音 ・揺れ ・温度 ・明暗 ・感触	・アロマ ・足湯 ・音楽鑑賞 ・ハンモック ・スヌーズレン ・スライム等
	3	(知及技) 身の回りの社会の仕組みや施設に気付き、関心をもつことができる。 (思判表力) 身の回りの社会の仕組みや施設を教師と一緒に体験することで、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学・人) 身の回りの社会に関心を持ち、意欲的に関わりをもつことができる。	(知・技) 身の回りの社会の仕組みや施設に気付き、関心をもつことができる。 (思・判・表) 身の回りの社会の仕組みや施設を教師と一緒に体験することで、感じたことを伝えようとしている。 (主学) 身の回りの社会に関心を持ち、意欲的に関わりをもとうとしている。	・公共施設の利用 ・いろいろな店	・かりゆし公園の遊具で遊ぼう ・コンビニエンスストア（ローソン）で買い物を体験しよう
留意点 引継ぎ等		小学部の生活科の内容構成である「役割」や「手伝い・仕事」の内容との関連を踏まえ、働くことの意義や職業に関わる知識や技能について、体験を通して知り、自身の役割を果たしながら周囲と関わろうとする意欲を育むことをねらいとしている。			

令和8年度 中学部 （Ⅱ 課程Cグループ） 職業・家庭（家庭分野）年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
18	なし	職業・家庭担当4名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）家庭の中の自分の役割に気付き、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（中1段階） （思判表力）家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。（中1段階） （学・人）家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。（中1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	（知及技）身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとするができる。（小・生活1段階キ（ア）） （思判表力）簡単な手伝いや仕事に関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。（小・生活1段階キ（イ）） （学・人）簡単な手伝いや仕事に意欲を持って取り組む態度を身に付けることができる。（小・生活1段階）	（知・技）身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 （思・判・表）簡単な手伝いや仕事に関心をもち、感じたことを伝えようとしている。 （主学）簡単な手伝いや仕事に意欲を持って取り組もうとしている。	自分のできる仕事を見つけよう	・クラスの中で、自分のできる係の仕事を見つけ、継続して取り組む ・家庭や学校で、周りの人のお手伝いができる事柄を探す
		（知及技）自分の成長を振り返りながら、家庭生活の大切さを知ることができる。（中・家庭1段階Aア（ア）） （思判表力）家族とのやりとりを通して、家族を大切にする気持ちを育み、よりよい関わり方に気付き、それらを他者に伝えることができる。（中・家庭1段階Aア（イ）） （学・人）よりよい家庭生活の実現に向けて、生活を工夫して考えようとする態度を身に付けることができる。（中・家庭1段階）	（知・技）自分の成長の振り返りを通して、家庭生活の大切さに関する教師の問いかけに応答している。 （思・判・表）家族とのやりとりを通して、家族を大切にする気持ちをもち、よりよい関わり方に気付き、それらを他者に伝えようとしている。 （主学）よりよい家庭生活の実現に向けて、教師と一緒に生活を工夫するために必要な事柄を考えている。	家庭生活 ・私と家族 ・家族へのプレゼント作り	・今年で中学〇年生、〇歳になったよ ・家族への感謝の気持ちを持とう（母の日、父の日） ・作品制作または調理実習（製作物の説明、手順、役割分担、道具の機能や安全な使い方等）
2 学期	8	（知及技）身近な仕事や職業について知ることができる。（中・職業1段階Cア） （思判表力）職業や社会生活に関わることに気付き、他者に伝えることができる。（中・職業1段階Cイ） （学・人）身近な仕事や職業などに関心をもち、意欲をもって学ぶことができる。（小・生活1段階）	（知・技）身近な仕事や職業について知っている。 （思・判・表）職業や社会生活に関わることに気付き、他者に伝えようとしている。 （主学）身近な仕事や職業などに関心をもち、意欲をもって学んでいる。	勤労感謝の日にむけて ・お菓子作り、小物製作 自分たちのためにお仕事をしている方に感謝の気持ちを込めてお礼をしよう	・身近な人々の仕事 ・私の好きな仕事 ・プレゼント製作（製作物の説明、手順、役割分担、道具の機能や安全な使い方等）
		（知及技）身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすることができる。（小・生活1段階ク（ア）） （思判表力）金銭の扱い方などに関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。（小・生活1段階ク（イ）） （学・人）生活の中で金銭を扱うことに意欲をもつことができる。（小・生活1段階）	（知・技）身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとしている。 （思・判・表）金銭の扱い方などに関心をもち、感じたことを伝えようとしている。 （主学）生活の中で金銭を扱うことに意欲をもっている。	金銭の扱い ・校外学習に向けて ・買い物学習 ※小・生活「社会の仕組みと公共施設」や中・社会の内容との関連を図る。	・お金の扱い方（硬貨、紙幣など） ・買い物学習（県総合運動公園、近隣のコンビニ）
		（知及技）身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとするができる。（小・生活1段階キ（ア）） （思判表力）簡単な手伝いや仕事に関心をもち、感じたことを伝えようとすることができる。（小・生活1段階キ（イ）） （学・人）簡単な手伝いや仕事に意欲を持って取り組む態度を身に付けることができる。（小・生活1段階）	（知・技）身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 （思・判・表）簡単な手伝いや仕事に関心をもち、感じたことを伝えようとしている。 （主学）簡単な手伝いや仕事に意欲を持って取り組んでいる。	クリスマス飾りやデザートを作ろう	・作品制作または調理実習（製作物の説明、手順、役割分担、道具の機能や安全な使い方等）
3 学期	4	（知及技）簡単な調理の仕方や手順について知り、教師と一緒に取り組むことができる。（中・家庭1段階Bア） （思判表力）教師と一緒に簡単な調理計画について考え、他者へ伝えることができる。（中・家庭1段階Bイ） （学・人）調理に関心をもち、意欲をもって取り組むことができる。（中・家庭1段階）	（知・技）簡単な調理の仕方や手順について知り、教師と一緒に取り組んでいる。 （思・判・表）教師と一緒に簡単な調理計画について考え、他者へ伝えている。 （主学）調理に関心をもち、意欲をもって取り組んでいる。	調理実習 ・育てた野菜を使って調理してみよう！	・材料をカット ・混ぜる、炒める、ゆでる等（製作物の説明、手順、役割分担、道具の機能や安全な使い方等）
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部 II 課程C 外国語科 年間指導計画

単位数 / 配当回数	教科書／副教材等	担当者名
35	・ 英語歌、iPad、スイッチ教材、大型テレビ等	外国語担当 3 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)外国語を用いた体験的な活動を通して、外国語の音声に慣れ親しむことができる。(小外国語活動) (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養うことができる。(小外国語活動) (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる。(小外国語活動)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	(知及技) ALTが教室に来ることや英語で話していることを受け入れることができる。 (思判表力)授業に来たALTを見たり顔を向けたりして注目することができる。 (学・人)リラックスして授業に参加できる。	(知・技) ALTの話を緊張せずに聞いている。 (思・判・表)ALTの方向に視線を向けたり動きを追うなどして注目している。 (主学)英語の響きを受け入れてリラックスしている。	「英語にふれよう」①	「ALTのお話を聞こう」 ○ALTの自己紹介やみんなへの質問などのやりとり
	6	(知及技) 英語の歌を聞いてリズムや音の響きを楽しむことができる。 (思判表力)好みの英語の歌について表情や体の動きで表現できる。 (学・人)英語の歌を聞くことに期待したり好みの歌を見つけることができる。	(知・技) 英語を聞いたり動画に目を向けている。 (思・判・表)歌によって表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学)先生が歌や動画を準備している時に注目したり期待の表情を見せている。	「英語の歌を聞こう」①	「英語の歌 Hello song、If you happy、Babe Shark ほか」 ○英語の歌、日本語でもおなじみのメロディーの歌、いろんなジャンルからの英語の歌を聞く
2 学期	6	(知及技) 日常生活のことや学校行事など身近な事柄について注目して見聞きすることができる。 (思判表力)ALTからの働きかけに対して表情や体の動きや声などで応じることができる。 (学・人)相手の方向を見たり近づいた時に期待する表情を見せることができる。	(知・技) 身近にあったできごとや行事について聞いたり話し手に目を向けている。 (思・判・表)ALTからの働きかけに対して表情や体の動きなどで応じている。 (主学)話し手の動きを目で追ったり近づいた時に表情を変えている。	「英語で聞いて合図しよう」①	「身近なできごと」 ○学校行事や季節の行事や食べ物など身近な事柄について話す
	6	(知及技) 外国の文化や行事に関する本や動画に目を向けて話を聞くことができる。 (思判表力)外国の文化や行事について楽しいやこわいなど感じたことを表情や体の動きで伝えることができる。 (学・人)外国の文化や行事について学び楽しく参加することができる	(知・技) ハロウィンやクリスマスに関する絵本や動画に視線を向けたり話を聞いている。 (思・判・表)絵本や動画を見て表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学)ハロウィンの衣装やクリスマスの装飾を友達や先生と楽しんでいる。	「外国の文化・行事にふれよう」	「ハロウィン」「クリスマス」 ○ハロウィンやクリスマスのはじまりのお話を聞いたり装飾などを楽しむ
	1	(知及技) ALTが教室に来ることや英語で話していることを受け入れることができる。 (思判表力)授業に来たALTを見たり顔を向けたりして注目することができる。 (学・人)リラックスして授業に参加できる。	(知・技) ALTの話を緊張することなく聞いている。 (思・判・表)ALTの方向に視線を向けたり動きを追うなどして注目している。 (主学)英語の響きを受け入れてリラックスしている。	「英語にふれよう」②	「ALTのお話を聞こう」 ○ALTの夏休みのできごとやみんなへの質問などのやりとり
3 学期	5	(知及技) 英語の歌を聞いてリズムや音の響きを楽しむことができる。 (思判表力)好みの英語の歌について表情や体の動きで表現できる。 (学・人)英語の歌を聞くことに期待したり好みの歌を見つけることができる。	(知・技) 英語を聞いたり動画に目を向けている。 (思・判・表)歌によって表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学)先生が歌や動画を準備している時に注目したり期待の表情を見せている。	「英語の歌を聞こう」②	「英語の歌 Under the spreading chestnut tree ほか」 ○英語の歌、日本語でもおなじみのメロディーの歌、いろんなジャンルからの英語の歌を聞く
	5	(知及技) 日常生活のことや学校行事のことについて確認できる。 (思判表力)ALTからの質問に対して表情や体の動きや声などで応じることができる。 (学・人)相手の方向を見たり近づいた時に期待する表情を見せることができる。	(知・技) 身近にあったできごとや行事について聞いたり話し手に目を向けている。 (思・判・表)ALTからの働きかけに対して表情や体の動きなどで応じている。 (主学)話し手の動きを目で追ったり近づいた時に表情を変えている。	「英語で聞いて合図しよう」②	「身近なできごと」 ○学校行事や季節の行事や食べ物など身近な事柄について話す
留意点 引継ぎ等					

令和 8年度 中学部 年（Ⅱ課程Cグループ） 道徳 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	道徳担当 7名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		障害による学習上または生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高めることにより、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活を送ることができる。	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活を送ろうとしている。	節度、節制	教師と一緒に日直の仕事や「朝の会」の司会進行ができるようにする。
		家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができる。	家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとしている。	感謝	母の日・父の日・敬老の日・勤労感謝の日に、感謝の気持ちを伝えるようにする。
		礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接することができる。	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとしている。	礼儀	朝と下校時のあいさつ、「いただきます」「ごちそうさまでした」のあいさつを自分なりの表現でできるようにする。
2 学期	2	(知及技) 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をしてきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを知ることができる。 (思判表力) 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現することができる。 (学・人) 地域の自然災害に関わろうとする意欲をもち、地域の安全を守る活動の大切さを学び活かそうとする。	(知・技) 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をしてきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを知ろうとしている。 (思・判・表) 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現しようとしている。 (主学) 地域の自然災害に関わろうとする意欲をもち、地域の安全を守る活動の大切さを学び活かそうとしている。	よりよい学校生活、集団生活の充実	学級の友だちと一緒に学級目標を考え、どのようにすれば目標を達成するかを学んだ上で、実践することができるようにする。
3 学期	2	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることができる。	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族に思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。
				自然愛護	校内の草花や遠足の散策で、自然や動植物の大切さを学ぶ。
留意点 引継ぎ等					

令和 8年度 中学部（Ⅱ課程Cグループ） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	特別活動担当 5 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養うと共に、学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 個々の生徒の障害の状態や経験等に応じて学校生活の充実を図り、心身の調和のとれた望ましい集団活動に取り組むことができるようにすること (学・人) 集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 儀式的行事の意義やその場にふさわしい参加の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 学校生活の節目において先を見通し、新たな生活への自覚を高め行動することができる。 (学・人) 厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開につなげようとする態度を養うことができる。	(知・技) 儀式的行事の意義やその場にふさわしい参加の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校生活の節目において先を見通し、新たな生活への自覚を高め行動しようとしている。 (主学) 厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活へ期待をもとうとしている。	1 学期始業式 入学式	始業式、入学式 行事の意義 場にふさわしいマナー
	1	(知及技) 心身の健全な発達や健康の保持増進の意義を学習することができる。 (思判表力) 自己の生活を振り返り、健康、安全や体力の向上に関する課題について考え行動することができる。 (学・人) 生涯にわたって、心身ともに健康で安全な生活を実践したりする態度を養うことができる。	(知・技) 心身の健全な発達や健康の保持増進の意義を学習している。 (思・判・表) 自己の生活を振り返り、健康、安全や体力の向上に関する課題について考え行動しようとしている。 (主学) 生涯にわたって、心身ともに健康で安全な生活を実践したりする態度を養おうとしている。	身体測定	身体測定 身体の成長を知る 生活習慣を見直す
	5	(知及技) 豊かな自然や文化・社会に親しむことの意義を知り、校外にいける集団生活に必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについて考えることができる。 (学・人) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについて考えようとする態度を養うことができる。	(知・技) 豊かな自然や文化・社会に親しむことの意義を知り、校外にいける集団生活に必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについて考えようとしている。 (主学) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについて考えようとしている。	遠足・集団的行事 ・校外学習	校外学習 社会生活に必要な行動 他者との協力 集団行動
	1	(知及技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 (思判表力) 卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりすることができる。 (学・人) 就業・生活体験に意欲をもって取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。	(知・技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けている。 (思・判・表) 卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりしている。 (主学) 就業・生活体験に意欲をもって取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	職業や自己の将来に関する課題 「キャリアパスポート」	・キャリアパスポート 学期・学年始めに目標設定をする 学期・学年終わりに振り返りを行う

1 学期 ～ 2 学期	4	(知及技) 事件や事故、災害等の非常時から身を守る ことの意義を理解し、必要な行動の仕方を 身に付けることができる。 (思判表力) 安全、防災等に関する解決策について考 え、他者と協力して適切に判断し行動す ることができるようにすることができる。 (学・人) 安全、防災等に関する解決策について考 え、他者と協力して適切に判断し行動よ うにすることができる。	(知・技) 事件や事故、災害等の非常時から身を守る ことの意義を理解し、必要な行動の仕方を 身に付けようとしている。 (思・判・表) 安全、防災等に関する解決策について考 え、他者と協力して適切に判断し行動し ようとしている。 (主学) 安全、防災等に関する解決策について考 え、他者と協力して適切に判断し行動し ようとしている。	火災避難訓練 地震津波避難訓練	火災避難訓練 地震津波避難訓練 災害の種類 おはしもち 避難経路の確認
2 学期	7	(知及技) 他の生徒と協力して日頃の学習や活動の 成果を発表したり、美しいものや優れたも のを創り出し、自ら発表し合ったり、芸術 的なものや伝統文化を鑑賞したりする活動 に必要な知識や技能を身に付けるようにす ることができる。 (思判表力) 他の生徒と協力して日頃の学習や活動の 成果を発表したり、美しいものや優れたも の、芸術的なものや地域や我が国の伝統文 化に触れたりして、自他の個性を認め、互 いに高め合うことができるようにすること ができる。 (学・人) 生涯にわたって、多様な文化芸術に親し むとともに、集団や社会の形成者として伝 統文化の継承や新たな文化の創造に寄与し ようとする態度や、自己の成長を振り返り 、自己を一層慎重させようとすることがで きる。	(知・技) 他の生徒と協力して日頃の学習や活動の 成果を発表したり、美しいものや優れたも のを創り出し、自ら発表し合ったり、芸術 的なものや伝統文化を鑑賞したりする活動 に必要な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 他の生徒と協力して日頃の学習や活動の 成果を発表したり、美しいものや優れたも の、芸術的なものや地域や我が国の伝統文 化に触れたりして、自他の個性を認め、互 いに高め合うことができている。 (主学) 生涯にわたって、多様な文化芸術に親し むとともに、集団や社会の形成者として伝 統文化の継承や新たな文化の創造に寄与し ようとする態度や、自己の成長を振り返り 、自己を一層慎重させようとしている。	文化的行事 「学習発表会」	学習成果の発表
	13	(知及技) 豊かな自然や文化・社会に親しむことの意 義を知り、必要な行動の仕方を身に付け ることができる。 (思判表力) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広 め、自然や文化などに親しむとともに、よ りよい人間関係を築くなどの集団生活の在 り方や公衆道徳などについて考えようとす ることができる。 (学・人) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広 め、自然や文化などに親しむとともに、よ りよい人間関係を築くなどの集団生活の在 り方や公衆道徳などについて考えようとす る態度を養うことができる。	(知・技) 豊かな自然や文化・社会に親しむことの意 義を知り、必要な行動の仕方を身に付け ようとしている。 (思・判・表) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広 め、自然や文化などに親しむとともに、よ りよい人間関係を築くなどの集団生活の在 り方や公衆道徳などについて考えようと している。 (主学) 平素と異なる生活環境にあって、見聞を広 め、自然や文化などに親しむとともに、よ りよい人間関係を築くなどの集団生活の在 り方や公衆道徳などについて考えようと している。	校外学習	校外学習 事前・事後学習
	1	(知及技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身 に付けることができる。 (思判表力) 卒業後の社会生活に具体的なイメージをも ち、課題を立てたり学んだことを表現した りすることができる。 (学・人) 就業・生活体験に意欲をもって取り組み、 積極的に社会に参画しようとする態度を身 に付けることができる。	(知・技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身 に付けている。 (思・判・表) 卒業後の社会生活に具体的なイメージをも ち、課題を立てたり学んだことを表現した りしている。 (主学) 就業・生活体験に意欲をもって取り組み、 積極的に社会に参画しようとする態度を身 に付けている。	職業や自己の将来に関 する課題 「キャリアパスポー ト」	・キャリアパスポート 学期・学年始めに目標設定をする 学期・学年終わりに振り返りを行 う

3 学 期	3	(知及技) 儀式的行事の意義やその場にふさわしい参加の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 学校生活の節目において先を見通し、新たな生活への自覚を高め行動することができる。 (学・人) 厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開につなげようとする態度を養うことができる。	(知・技) 儀式的行事の意義やその場にふさわしい参加の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校生活の節目において先を見通し、新たな生活への自覚を高め行動しようとしている。 (主学) 厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活へ期待をもとうとしている。	3学期始業式 小中卒業式	始業式、卒業式 行事の意義 場にふさわしいマナー
	1	(知及技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 (思判表力) 卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりすることができる。 (学・人) 就業・生活体験に意欲をもって取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。	(知・技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けている。 (思・判・表) 卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりしている。 (主学) 就業・生活体験に意欲をもって取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	職業や自己の将来に関する課題 「キャリアパスポート」	・キャリアパスポート 学期・学年始めに目標設定をする 学期・学年終わりに振り返りを行う
留意点 引継ぎ等					

令和 8 年度 中学部（Ⅱ課程C） 総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		総合担当者10名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 学校・家庭・地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解することができる。 (思判表力)学校・家庭・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表する力を身に付けることができる。 (学・人)学校・家庭・地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、行動の仕方を考えようとする態度を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	(知及技) 学校で働いている人の様子を知ることができる。 (思判表力)学校で働く人との関わり方を考え、表現することができる。 (学・人)積極的に他者と関わり合おうとすることができる。	(知・技) 学校で働いている人を目で追うことができる。 (思・判・表)教師と一緒に、学校で働く人との関わり方を考え、表現しようとしている。 (主学)積極的に他者と関わり合おうとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「学校で働く人」	・調べる、訪問先を決める、手紙を書く、挨拶練習、役割分担、ウォークラリー
2 学期	12	(知及技) 交流学習等を通し、近隣校や小中学校等の生徒の様子を知ることができる。 (思判表力) 他校の生徒や初対面の人との自分なりのかかわり方を考え、表現することができる。 (学・人) 互いのよさを生かしながら、積極的に他者とかわり合おうとすることができる。	(知・技) 交流学習等を通し、交流校の話に耳を貸している。教師と一緒に自己紹介ができる。 (思・判・表) 他校の生徒や初対面の人に自分なりの意思表示を行っている。 (主学) 積極的に他者とかわり合おうとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「交流・共同学習」 「居住地校交流（希望者のみ）」	・美東中学校との交流学習 ・事前事後学習
3 学期	15	(知及技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 (思判表力)卒業後の社会生活に具体的なイメージを持ち、学んだことを表現したりすることができる。 (学・人)就業・生活体験に意欲をもって取り組むことができる。	(知・技) 教師と一緒に卒業後の社会生活に必要な挨拶や返事などができる。知識・技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)卒業後の社会生活に具体的なイメージを持とうとしたり、学んだことを表現したりしようとしている。 (主学)就業・生活体験に意欲をもって取り組もうとしている。	職業や自己の将来に関する課題 「就業生活体験事前学習」 「就業生活体験」 「就業生活体験事後学習」	・就業生活体験の実施
留意点 引継ぎ等					